

私の学びが、
世界を変える
第一歩。

お話しします。

武蔵野大学生の
リアルなガクチカ。

Musashino
University

AIを活用した
実践型プログラムで
育んだ行動力

人間科学部 人間科学科
西田 七海さん

AI活用エキスパートコースを副専攻で学べるのが入学理由のひとつ。主専攻である社会心理学を学ぶのに加えて、これからの時代を生き抜くには、AI活用のための知識とスキルを学ぶことも必須と考えたからです。AI副専攻のプログラムのひとつである「サービスデザイン」は7週間をかけるプロジェクトで、調査・企画・実践・施策・評価といった一連の流れにグループで取り組めます。私たちのグループでは、「動くゴミ箱」を作るため、フィールドワークで集めたリアルな声を根拠として模型のプロトタイプを製作し、プレゼンテーションを行いました。

実践的なプログラムが自己成長につながったと実感しています。AI副専攻でのグループワークでチーム運営を学んだことは、インターンシップで活かされています。また、フィールド・スタディーズでは、京都の寺院での座禅体験を通して気持ちのコントロール力や忍耐力を身に付けました。私は働く人の士気に影響するオフィス空間の創造に興味を持っており、将来は空間に携わる仕事に就いて様々な提案をしていきたいと考えています。

世界をフィールドに
持続可能な
未来づくりを追求

工学部 サステナビリティ学科
小漣 健太さん

日本初のサステナビリティ学科に入学したのは、高校生の頃からSDGsへの関心が高かったから。中でも飢餓と森林保護に興味を持ち、松の木を使った浄水器の開発に取り組みました。現在は建築系の教授のゼミに所属し、研究を進めています。学科のカリキュラムは文理融合型で、環境エンジニアリングという理系的な分野とソーシャルデザインという文系的な分野を学ぶことができます。幅広いジャンルのプロジェクトを進める仲間との交流も、良い刺激となっています。

海外に出て現地の方と積極的に交流することを意識して大学生活を送っています。1年次の春休みにはインターンシップ先の企業の方のアフリカ出張に帯同させていただき、2年次後期の半年間はマルタに留学。様々な国からの留学生たちと日々意見交換をし、多くのアイデアを得ることができました。彼らとの交流は今も続いています。今後は「グローバル×サステナブル」を私の強みとして、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと考えています。

思考力・提案力に
磨きをかけて
課題解決力を高める

経営学部 経営学科
下林 幸夏さん

「世界の幸せをカタチにする。」というフレーズに導かれるようにして武蔵野大学に入学。自分が心身ともに満ちることで周りにも幸せを広げられると考え、そのためにも経営学科でリーダーシップや組織論を学ぼうと思いました。対話を通して多様性について理解を深める「ダイバーシティマネジメント」の授業では、多様性を受け入れることのメリットに気付かされ、自分と異なる価値観を持つ人の声に耳を傾ける力を付けました。

課題解決プロジェクトでは、他学部の学生とチームを組んでビジネスコンテストにチャレンジしました。企業の技術を用いた社会課題の解決を目指して、オーパターリズムをテーマに、調査に基づいてアプリ開発の提案をしたところ、高い評価を得てコンテストで入賞することができました。この経験は私にとって印象深い学びであり、大きな自信になりました。将来は、どの業界、市場でも活躍できる人材となり、私らしいスタイルで幸せのカタチを追求していきたいです。

それぞれの分野で世界の課題に立ち向かうための専門教育

総学生数 10,867名 うち留学生数 772名
※2025年5月1日現在、学部生のみ

文学部	日本文学文化学科	人間科学部	人間科学科
	グローバルコミュニケーション学科		社会福祉学科
グローバル学部	日本語コミュニケーション学科	ウェルビーイング学部	ウェルビーイング学科 (2024年4月開設)
	グローバルビジネス学科		サステナビリティ学科
法学部	法律学科	工学部	数理工学科
	政治学科		建築デザイン学科
経済学部	経済学科	教育学部	教育学科
	経営学科		幼児教育学科
経営学部	会計ガバナンス学科	薬学部	薬学科
アントレプレナーシップ学部	アントレプレナーシップ学科	看護学部	看護学科
データサイエンス学部	データサイエンス学科	国際データサイエンス学部	データサイエンス学科 (通信教育部) (2026年4月開設)

詳細は本学WEBサイトをご覧ください。



「原石」を、企業が求める「人材」へ。個性を伸ばし育む、多彩なプログラムとサポート

フィールド・スタディーズ(FS)

FSは、キャンパスの外に飛び出し、地方や世界が直面する課題に気付く、解決するための想像力、実践力を養う本学独自のプログラムです。企業や自治体、NPO法人等との産学官民連携によるフィールドワークやインターンシップ、海外での研修等、地域・社会・世界との深い交流を通じて、新しい価値観を育み、視野を広げます。

早期からのキャリア教育

自身の適性や強みを知るための自己分析や業界・企業研究のレクチャー、さらに1年次から参加可能な企業説明会や、企業から提供される課題に取り組み解決策を提案するプロジェクトなどを開催。早くからキャリアを考える機会を提供し、社会人としての心構えの形成を行っています。

デジタル&AIのリテラシー教育

2021年度入学学生から、全学科の1年生は必修科目として「人工知能基礎」と「データサイエンス基礎」を履修。データ活用やデジタル技術など、今後の産業界で求められる基礎的な素養を身に付けています。
(文部科学省が推進する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)認定」)

実践的な資格・検定を支援

各種語学検定からビジネスの現場で実践的に活かせる資格など、様々な資格・検定の対策講座を開講。さらに外部講座の受講も支援し、「即戦力」としての成長をバックアップしています。

積極的な留学をサポート

海外の協定校に原則1年間留学する「協定留学」、学生自身が選んだ大学に半期～1年間留学する「認定(SAP)留学」、夏期・春期休暇中の2～5週間海外で学ぶ「短期語学研修」など、多彩な留学プログラムを用意。実社会で活かせる語学力や異文化を理解する力を身に付けています。

お問い合わせ、ご要望はこちら



意欲あふれる武蔵野大生の受入・採用をご検討ください

正課インターンシップ/
学校推薦インターンシップ

本学ではインターンシップを正課科目として設置し、協定を結んだ企業や官公庁、団体にて学生が就業体験を行っています。また、書類選考や面接を通じて適性のある学生を選抜し、派遣する学校推薦インターンシップも実施しています。受入企業様からは、学生特有の視点やアイデアの発掘につながったとお声もいただいています。

卒業生訪問

実社会で働く先輩方から仕事やキャリアについて見聞を深めることは、在学生にとって代え難い経験です。キャリア選択や就職支援の一環として、卒業生訪問を学生に推奨しています。学生から貴法人にご連絡させていただくこともありますが、よろしくお願いたします。

外国人留学生の採用

海外からの留学生が多い本学は、手厚い就職支援プログラムで日本での就職をサポートしており、アプア圏はもちろん、欧米の学生も増えてきました。言語だけでなく、ユニークな考えを持つ学生も多く、社内に大きな「変化」をもたらすでしょう。

求人のお申し込みについて

「求人受付NAVI」をご利用ください

多くの学生が求人を開覧できるよう、本学ではWebサービス「求人受付NAVI」にて申込受付をしております。「求人受付NAVI」は多数の大学で活用されているシステムです。登録いただいた情報は本学学生専用サイト等に公開いたしません。下のコードよりお申し込みください。

求人受付NAVI



メリット

一度のデータ入力で、複数の指定大学に求人票を送信いただけます。

紙の求人票ご送付の必要はありません。

一度のご登録で、説明会日程変更・追加募集・採用終了告知が随時可能になります。

毎年、データ更新だけで求人票送信が可能になります。

求人公開に必要な情報について

「青少年の雇用の推進等に関する法律(若者雇用促進法)」に基づき、「自己申告書」の提出が必要となります。併せて「青少年雇用情報シート」の提出にご協力をお願いいたします。「自己申告書」の提出が無い場合は、求人を受理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、「求人受付NAVI」を通して求人票を登録いただけますと、同時に上記「自己申告書」及び「青少年雇用情報シート」の内容をWeb上で登録いただけます。ぜひ、「求人受付NAVI」での求人票登録をお願いいたします。

求人票以外の書類受付について

キャリアセンター支援課では、以下の書類を取り扱わせていただきます。

武蔵野大学卒業生在籍者名簿

本学卒業生の就職状況が把握できる「在籍者名簿」がありましたらご送付ください。厳重に管理し、在学生の卒業生訪問や交流会などへの出席依頼等に使用いたします。個人名のご提供が難しい場合は、求人のお申し込みの際に本学の卒業生在籍者数を備考欄等にご記入ください。

企業・団体等資料

企業・団体等の紹介リーフレット、募集要項等は各1部ご送付ください。説明会案内、チラシ等の資料をお送りいただく際には可能な限りA4サイズでお願いいたします。

お届けします。

本気で磨いた
武蔵野大学生の人間力。

Musashino
University

「アクティブな知」を世界へ。
 武蔵野大学は14学部22学科、
 14大学院研究科を擁する
 総合大学。「アクティブな知」につながる
 プログラムと専門性の高い学びを
 展開し、世界の課題解決に
 向き合うチカラを育成。
 新たな時代を切り拓く人材を
 送り出しています。



武蔵野大学の学生たちは、
 多様な学びと経験を有機的に
 融合させながら、創造的に思考・
 表現する「アクティブな知」を
 身に付けています。
 自ら気づき問題意識を持つために
 「視野を広げる」、情報を収集・
 分析するための「スキルを身に付ける」、
 答えをカタチにするための
 「行動力を持つ」。
 それは、世界の課題解決へと
 立ち向かうために欠かせない
 実践的なチカラ。
 培った学びと経験を「アクティブな知」に
 結実させ、未来への一歩を
 力強く踏み出しています。

志の高い仲間と共に
 目標を定めて努力し続ける
 姿勢を身に付けた

株式会社りそな銀行

経営学部 会計ガバナンス学科
 中村 優太さん

留学生との協働や
 カナダでの挑戦を糧に
 世界へと羽ばたく

株式会社JALグランドサービス

グローバル学部 日本語コミュニケーション学科
 服部 懂子さん

若い世代が
 国境を越えて挑戦できる
 環境づくりの支援をしたい

日本ケミコン株式会社

経営学部 経営学科
 馬 品誠さん

少人数で専門性の高い学びを深
 めていく会計ガバナンス学科。ゼミでは4
 年間にわたって一つのテーマを掘り下げ、
 思考力と分析力を鍛えます。また会計や
 税、ガバナンスといった企業経営の根幹を
 学ぶ中で、数字の奥にある人や組織の動
 きを理解していく面白さを知りました。授
 業やゼミでは、グループワークなどを通し
 て主体的に考え、議論する力を養っていま
 す。公認会計士などの資格取得を目指す
 学生が多く、志の高い仲間と励まし合い
 ながら学べたことは大きな財産です。

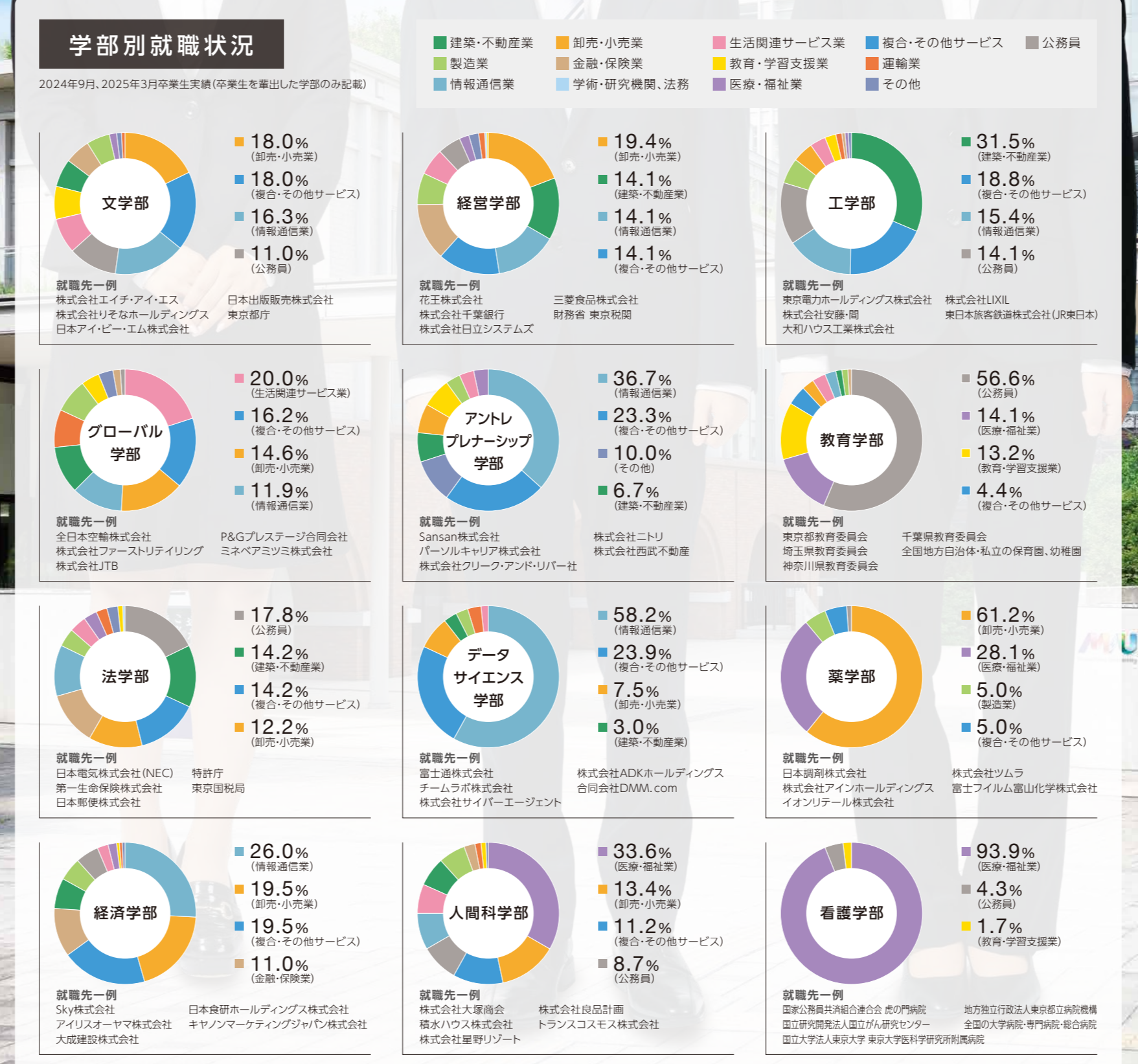
自ら積極的に情報を収集し、早期
 からインターンシップに参加するなど就
 職活動の準備を着々と進めていました。
 その結果、満足のいく就活ができたと思
 うので、現在は学生キャリアアドバイザー
 として後輩の就職サポートを行っています。
 卒業後は、同期に先んじてリーダーと
 なり、数字を扱うだけでなく、人に寄り添
 いながら最適な提案ができる金融人にな
 りたいです。自分のやりたいことを実現す
 るだけでなく、他の人にも幸せを届けられ
 るような金融人を目指します。

グローバルなプログラムが大学
 選びの条件でした。小学生の頃に「空港で
 働けば、多くの外国の人と関われる」と考
 えたのが原点です。日本語コミュニケー
 ション学科は留学生が半数を占め、実
 体験型の学びを実感しました。組織心理
 学のゼミでは、理論に加え、体験をもとに
 人の行動や心理を分析することに力を入
 れており、「その選択の背景にはどんな心
 理が働いたか」といった視点に立ってグル
 ープで話し合いを重ねます。学びを通
 して心理学の考え方やビジネスの見方が
 身に付くのが楽しく、相手の立場で考え、
 多角的に物事を見る力が自然と養われま
 した。

1年間のカナダ留学では、自ら考
 えて行動する力を培うことができました。
 留学初期は思っていたほど交流ができ
 ていなかったのですが、自分の殻を破るため「I
 wanna talk to you」と書いたボードを留
 学先のキャンパス内に掲げたのです。現地
 学生とたくさん話すことができ、語学力も
 人間的にも成長しました。就職したら、ま
 ずは国内業務で成果を出し、将来は海外出張
 や海外駐在を経験して、成長し続ける人間
 でありたいと考えています。

机上の学びと臨場の学びの響
 創的学びを理念とする経営学科では、多
 様な経験ができることと知って入学を決め
 ました。1年次から企業に赴く機会があり、
 体験型の学びを実感しました。組織心理
 学のゼミでは、理論に加え、体験をもとに
 人の行動や心理を分析することに力を入
 れており、「その選択の背景にはどんな心
 理が働いたか」といった視点に立ってグル
 ープで話し合いを重ねます。学びを通
 して心理学の考え方やビジネスの見方が
 身に付くのが楽しく、相手の立場で考え、
 多角的に物事を見る力が自然と養われま
 した。

国際色が豊かで多様なバックグラ
 ンドを持つ学生がキャンパス内に多く、交
 流を通じて互いに刺激を受け合えること
 や、学生の挑戦を全力で応援してくれる先
 生方の存在も、自分が成長し前進する原
 動力となりました。卒業後は、身に付けた
 多角的な視点やコミュニケーション力、国
 際感覚を活かして、グローバルな舞台で
 企業価値を高める仕事に携わりたくと考
 えています。



キャリアへの意識を高める、企業との連携施策

校内企業説明会等の開催

企業の人事担当者をお招きする「業界研究」や「企業研究」に関するセミナーを開催。学生と接しながら、各社が魅力を発信できる機会であるとともに、学生にとってもキャリアを考える重要な場となっています。

模擬面接会の実施

実際に採用面接を行う人事担当者にご協力いただき、本番さながらの模擬面接を実施しています。具体的なかつ適切なアドバイスや個別のフィードバックは、学生の就職活動の大きな糧となっています。

学校推薦 求人等

推薦枠を設定していただいた企業様に対し、選抜した学生を推薦いたします。学校推薦による採用は、キャリアセンターでも積極的に学内周知を行っています。

お問い合わせ、ご要望はこちら

本学卒業生は採用先より高い評価を受けています

本学卒業生が就職した企業・団体様を対象にアンケートを実施。「対人力がある」「やり遂げる力(遂行力)がある」「学び続ける力がある」という項目などで高い評価を受けています。本学卒業生の評価をご覧ください。

アンケート結果はこちら

*2025年度 就職先企業等に対するアンケート調査結果

有明キャンパス

キャンパスへのアクセスはこちら

武蔵野キャンパス

連絡先・お問い合わせ

お電話受付時間
 [平日 8:45~17:00]

■有明キャンパス
 〒135-8181 東京都江東区有明三丁目3番3号
 武蔵野大学 6号館1階 キャリアセンター支援課 武蔵野分室
 TEL: 03-6865-1025 FAX: 03-5530-1522
 career@musashino-u.ac.jp

■武蔵野キャンパス
 〒202-8585 東京都西東京市新町一丁目1番20号
 武蔵野大学 6号館1階 キャリアセンター支援課 武蔵野分室
 TEL: 042-468-3196 FAX: 042-468-9076
 m-career@musashino-u.ac.jp

求人のお申し込みは
 求人受付NAVIにてお願いいたします。

武蔵野大学
 キャリアセンターの
 詳細はこちら

本パンフレットへの
 ご意見・ご感想を
 お聞かせください